



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社一蔵 上場取引所 東
 コード番号 6186 URL https://www.ichikura.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 義彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理本部長 (氏名) 数見 康浩 (TEL) 03-5288-7111 (代表)
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	14,153	△22.4	△1,904	—	△1,533	—	△2,454	—
2020年3月期	18,247	8.4	371	△36.4	340	△44.1	119	△16.5

(注) 包括利益 2021年3月期 △2,453百万円(—%) 2020年3月期 103百万円(8.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△446.07	—	△52.6	△8.4	△13.5
2020年3月期	21.82	—	2.0	1.8	2.0

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	17,849	3,422	19.2	620.75
2020年3月期	18,574	5,913	31.8	1,079.80

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,422百万円 2020年3月期 5,913百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△717	△369	1,298	1,533
2020年3月期	522	△869	155	1,306

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00	77	64.2	1.3
2021年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00	38	—	0.8
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	14.00	14.00		25.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	17,940	26.8	407	—	400	—	307	—	55.69

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	5,516,335株	2020年3月期	5,513,945株
② 期末自己株式数	2021年3月期	2,647株	2020年3月期	37,347株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	5,502,158株	2020年3月期	5,457,316株

(注) 自己株式については、前連結会計年度末に一蔵従業員持株会専用信託が保有していた当社株式を含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	13,012	△23.8	△1,875	—	△1,435	—	△2,440	—
2020年3月期	17,085	6.6	449	△39.3	456	△38.0	237	△11.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	△443.48		—					
2020年3月期	43.46		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	18,580	3,724	20.0	675.53
2020年3月期	19,049	6,166	32.4	1,126.06

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,724百万円 2020年3月期 6,166百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. (1) 経営成績に関する分析 <次期の見通し>」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

2021年5月21日（金）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度(2020年4月1日～2021年3月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルスによる感染症の拡大に伴い、経済活動と個人消費が停滞し、景気が急速に悪化いたしました。政府の第1回目の緊急事態宣言解除後は、徐々に経済活動の再開の動きが見られたものの、その後も断続的に感染が再拡大し、1月には第2回目の緊急事態宣言が発出され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

(和装事業)

和装事業におきましては、新型コロナウイルス感染予防対策を実施しての店舗運営や催事開催、また、自宅にいながら気軽にきもの着方が無料で学べるオンラインきもの着方講座の開設等、コロナ禍でのお客様獲得に努めてまいりましたが、新型コロナウイルスによる感染症拡大防止のための自粛に伴う一部店舗の営業休止、営業時間短縮、自治体による成人式の延期・中止等により、当連結会計年度の和装事業の売上高は11,698,093千円(前期比13.7%減)となり、セグメント損失は66,785千円となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残高は、3,842,008千円(前連結会計年度末比13.7%増)となっております。

(ウエディング事業)

ウエディング事業におきましては、新型コロナウイルス感染予防対策を実施しての式場運営、また、団結・結束を意味する「ユニティ」をキーワードに、心が通い合う少人数の結婚式として、30名様までの新ウエディングプラン「ユニティウエディング」をスタートさせ、コロナ禍でのお客様獲得に努めてまいりましたが、新型コロナウイルスによる感染症拡大防止のための自粛に伴う結婚式の延期・中止等により、当連結会計年度のウエディング事業の売上高は2,455,553千円(前期比47.7%減)となり、セグメント損失は1,089,269千円となりました。

なお、当連結会計年度末の受注残組数は、1,373組(前連結会計年度末比11.9%増)となっております。

(全社)

上記の結果、当連結会計年度の業績は、売上高14,153,646千円(前期比22.4%減)、営業損失1,904,639千円、経常損失1,533,827千円、当社グループが保有する事業用資産の一部について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失437,962千円を特別損失に計上したこと、また、今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し法人税等調整額を418,533千円計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純損失は2,454,338千円となりました。

<次期の見通し>

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大は続いており、国内ではワクチン接種が始まったものの終息時期は見通せず、また、第3回目の緊急事態宣言が延長されるなど消費活動においては依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下におきまして当社グループでは、お客様・従業員の安心・安全を最優先として、徹底した感染予防対策を実施しての店舗運営、式場運営を行うとともに、和装事業では、プライベートブランドの更なる強化、きもの着方教室「いち溜」の強化、加盟店の開拓強化等により、ウエディング事業では、「ユニティウエディング」、近隣神社との提携、写真関連事業の強化等により、安定した収益の確保に取り組んでまいります。

次期の見通しにつきましては、売上高17,940,165千円、営業利益407,890千円、経常利益400,055千円、親会社株主に帰属する当期純利益307,080千円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当連結会計年度末における総資産は17,849,455千円(前連結会計年度末比3.9%減)となりました。

流動資産の残高は9,630,766千円(前連結会計年度末比7.7%増)となりました。これは主に現金及び預金が350,800千円、売掛金が289,927千円増加したことによります。

固定資産の残高は8,218,688千円(前連結会計年度末比14.7%減)となりました。これは主に建物及び構築物(純額)が716,720千円、投資有価証券が162,524千円、繰延税金資産が369,396千円減少したことによります。

(負債の部)

当連結会計年度末における負債は14,426,847千円(前連結会計年度末比14.0%増)となりました。

流動負債の残高は12,088,681千円(前連結会計年度末比21.8%増)となりました。これは主に短期借入金が1,790,000千円、前受金が638,767千円増加した一方で、未払金が81,167千円、未払法人税等が77,478千円減少したことによります。

固定負債の残高は2,338,165千円(前連結会計年度末比14.6%減)となりました。これは主に長期借入金が496,072千円減少した一方で、繰延税金負債が53,109千円、退職給付に係る負債が39,664千円増加したことによります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産は3,422,608千円(前連結会計年度末比42.1%減)となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純損失を2,454,338千円計上したこと、配当金77,158千円を支払ったことによります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は1,533,346千円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は717,838千円となりました。これは主に税金等調整前当期純損失1,984,520千円、たな卸資産の増加424,629千円があった一方で、減価償却費562,265千円、減損損失437,962千円、前受金の増加639,405千円があったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は369,753千円となりました。これは主に定期預金の預入による支出277,606千円、固定資産の取得による支出299,325千円があった一方で、定期預金の払戻による収入154,000千円があったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,298,360千円となりました。これは主に短期借入れによる収入1,790,000千円があった一方で、長期借入金の返済による支出430,092千円、配当金の支払額77,158千円があったことによります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、将来の事業展開と経営体質の強化を考慮しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、上記の基本方針ならびに当社グループを取り巻く経営環境等を総合的に勘案し、1株当たり7円とさせていただきます。なお、本件は2021年6月24日開催の定時株主総会に付議する予定です。

また、次期の1株当たりの期末配当金につきましては、14円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、国際会計基準（I F R S）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,018,342	4,369,143
売掛金	642,569	932,497
有価証券	—	202,052
商品	2,162,269	1,957,716
レンタル商品	1,325,284	1,230,034
仕掛品	296,255	402,368
原材料及び貯蔵品	131,409	109,419
その他	363,342	427,535
流動資産合計	8,939,473	9,630,766
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,631,862	4,915,141
土地	1,360,548	1,336,979
建設仮勘定	163,839	241,538
その他（純額）	422,027	292,400
有形固定資産合計	7,578,277	6,786,060
無形固定資産		
ソフトウェア	88,525	59,934
のれん	30,973	6,194
その他	84,941	77,002
無形固定資産合計	204,440	143,131
投資その他の資産		
投資有価証券	222,252	59,728
出資金	10	10
敷金及び保証金	1,228,835	1,204,802
繰延税金資産	369,396	—
その他	31,373	24,955
投資その他の資産合計	1,851,868	1,289,496
固定資産合計	9,634,585	8,218,688
資産合計	18,574,059	17,849,455

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	730,612	775,968
短期借入金	3,410,000	5,200,000
1年内返済予定の長期借入金	430,092	430,092
未払金	457,160	375,992
未払費用	337,169	311,182
未払法人税等	103,762	26,284
前受金	4,189,521	4,828,288
預り金	33,366	34,741
賞与引当金	3,630	2,040
ポイント引当金	26,822	30,617
債務保証損失引当金	51,767	—
その他	149,880	73,473
流動負債合計	9,923,785	12,088,681
固定負債		
長期借入金	1,555,657	1,059,585
資産除去債務	328,553	329,558
繰延税金負債	—	53,109
退職給付に係る負債	508,825	548,490
役員退職慰労引当金	13,873	14,740
その他	329,755	332,681
固定負債合計	2,736,664	2,338,165
負債合計	12,660,450	14,426,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,019,152	1,019,617
資本剰余金	1,008,451	1,008,916
利益剰余金	3,958,189	1,426,693
自己株式	△38,443	—
株主資本合計	5,947,350	3,455,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	539	36,095
為替換算調整勘定	△34,281	△68,713
その他の包括利益累計額合計	△33,741	△32,618
純資産合計	5,913,608	3,422,608
負債純資産合計	18,574,059	17,849,455

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	18,247,615	14,153,646
売上原価	7,071,759	5,918,855
売上総利益	11,175,855	8,234,790
販売費及び一般管理費	10,804,788	10,139,430
営業利益又は営業損失(△)	371,066	△1,904,639
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,000	9,791
受取手数料	10,412	7,008
受取補償金	3,045	—
為替差益	—	46,935
助成金収入	—	311,039
その他	8,228	24,502
営業外収益合計	29,686	399,278
営業外費用		
支払利息	19,412	23,340
為替差損	35,638	—
その他	4,736	5,125
営業外費用合計	59,786	28,466
経常利益又は経常損失(△)	340,966	△1,533,827
特別利益		
固定資産売却益	305	—
特別利益合計	305	—
特別損失		
固定資産売却損	524	—
固定資産除却損	4,911	4,682
減損損失	15,544	437,962
債務保証損失	—	8,048
債務保証損失引当金繰入額	51,767	—
特別損失合計	72,747	450,693
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	268,525	△1,984,520
法人税、住民税及び事業税	218,607	51,284
法人税等調整額	△69,166	418,533
法人税等合計	149,441	469,817
当期純利益又は当期純損失(△)	119,084	△2,454,338
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	119,084	△2,454,338

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	119,084	△2,454,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,320	35,555
為替換算調整勘定	11,099	△34,431
その他の包括利益合計	△15,220	1,123
包括利益	103,863	△2,453,215
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	103,863	△2,453,215
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,016,468	1,005,767	3,916,146	△75,445	5,862,936
当期変動額					
新株の発行	2,683	2,683			5,366
剰余金の配当			△77,040		△77,040
親会社株主に帰属する 当期純利益			119,084		119,084
自己株式の処分				37,002	37,002
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	2,683	2,683	42,043	37,002	84,413
当期末残高	1,019,152	1,008,451	3,958,189	△38,443	5,947,350

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	26,860	△45,381	△18,521	5,844,415
当期変動額				
新株の発行				5,366
剰余金の配当				△77,040
親会社株主に帰属する 当期純利益				119,084
自己株式の処分				37,002
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△26,320	11,099	△15,220	△15,220
当期変動額合計	△26,320	11,099	△15,220	69,192
当期末残高	539	△34,281	△33,741	5,913,608

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,019,152	1,008,451	3,958,189	△38,443	5,947,350
当期変動額					
新株の発行	464	464			929
剰余金の配当			△77,158		△77,158
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△2,454,338		△2,454,338
自己株式の処分				38,443	38,443
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	464	464	△2,531,496	38,443	△2,492,123
当期末残高	1,019,617	1,008,916	1,426,693	—	3,455,226

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	539	△34,281	△33,741	5,913,608
当期変動額				
新株の発行				929
剰余金の配当				△77,158
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)				△2,454,338
自己株式の処分				38,443
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	35,555	△34,431	1,123	1,123
当期変動額合計	35,555	△34,431	1,123	△2,491,000
当期末残高	36,095	△68,713	△32,618	3,422,608

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	268,525	△1,984,520
減価償却費	591,816	562,265
減損損失	15,544	437,962
レンタル商品の償却	482,112	460,247
のれん償却額	24,778	24,778
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	90,104	39,664
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	867	867
賞与引当金の増減額(△は減少)	△780	△1,590
ポイント引当金の増減額(△は減少)	26,822	3,794
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	51,767	△51,767
受取利息及び受取配当金	△8,000	△9,791
助成金収入	—	△311,039
支払利息	19,412	23,340
為替差損益(△は益)	35,638	△46,935
商品評価損	131,308	173,085
商品減耗損	3,691	3,481
商品廃棄損	6,290	3,431
固定資産除却損	4,911	4,682
固定資産売却損益(△は益)	218	—
売上債権の増減額(△は増加)	388,519	△289,927
たな卸資産の増減額(△は増加)	△888,355	△424,629
仕入債務の増減額(△は減少)	358	46,817
未払消費税等の増減額(△は減少)	△18,725	△94,512
前受金の増減額(△は減少)	△315,930	639,405
その他	△73,737	△26,105
小計	837,157	△816,994
利息及び配当金の受取額	8,000	9,505
助成金の受取額	—	287,056
利息の支払額	△20,133	△23,853
法人税等の支払額	△303,024	△173,551
営業活動によるキャッシュ・フロー	522,001	△717,838
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△291,306	△277,606
定期預金の払戻による収入	84,000	154,000
固定資産の取得による支出	△536,001	△299,325
固定資産の売却による収入	4,055	25,000
貸付けによる支出	△20,000	—
貸付金の回収による収入	936	3,861
その他	△111,481	24,316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△869,798	△369,753
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	690,000	1,790,000
長期借入金の返済による支出	△475,887	△430,092
リース債務の返済による支出	△18,283	△22,832
自己株式の処分による収入	37,002	38,443
配当金の支払額	△77,040	△77,158
財務活動によるキャッシュ・フロー	155,792	1,298,360

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31,705	16,424
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△223,710	227,193
現金及び現金同等物の期首残高	1,529,863	1,306,152
現金及び現金同等物の期末残高	1,306,152	1,533,346

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

すべての子会社を連結しております。

連結子会社の数

3社

連結子会社の名称

株式会社京都きもの学院

株式会社ChouChou

璨臻(上海)婚慶礼儀服務有限公司(英訳名: CANZHEN (SHANGHAI) WEDDING SERVICES CO., LTD.)

株式会社ChouChouにつきましては、2021年4月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、株式会社ChouChouを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行っております。

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、璨臻(上海)婚慶礼儀服務有限公司(英訳名: CANZHEN (SHANGHAI) WEDDING SERVICES CO., LTD.)の決算日は12月31日であります。

連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、運営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業別のセグメントから構成されており、提供する商品、サービス等を考慮した上で集約し、「和装事業」「ウエディング事業」の2つを報告セグメントとしております。

「和装事業」は、呉服等の販売、振袖等の販売・レンタル、成人式の前撮り写真撮影サービス、成人式当日の着付け及びメイクサービス、きもの着方教室の運営等を行っております。

「ウエディング事業」は、結婚式場「キャメロットヒルズ」(埼玉県さいたま市北区)、「グラストニア」(愛知県名古屋市中区)、 「百花籠」(愛知県名古屋市中区)、 「ネオス・ミラベル」(山梨県笛吹市)、嘉美麓徳高婚礼堂(英訳名: Camelot-Hills Shanghai)(上海市静安区)等の運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントごとの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注) 1	連結財務諸表計上額(注) 2
	和装事業	ウエディング事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,550,253	4,697,361	18,247,615	—	18,247,615
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,550,253	4,697,361	18,247,615	—	18,247,615
セグメント利益	1,009,236	151,098	1,160,335	△789,268	371,066
セグメント資産	6,424,480	7,440,601	13,865,081	4,708,977	18,574,059
その他の項目					
減価償却費	125,392	420,861	546,254	45,562	591,816
レンタル商品の償却	436,203	45,909	482,112	—	482,112
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	295,467	288,584	584,052	33,678	617,730

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額は、全社費用であり本社管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額は、本社管理部門の資産であります。

(3) その他の項目(減価償却費)の調整額は、本社管理部門の減価償却費であります。

(4) その他の項目(有形固定資産及び無形固定資産の増加額)の調整額は、本社管理部門の増加額であります。

2. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	和装事業	ウエディング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,698,093	2,455,553	14,153,646	—	14,153,646
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,698,093	2,455,553	14,153,646	—	14,153,646
セグメント損失(△)	△66,785	△1,089,269	△1,156,055	△748,584	△1,904,639
セグメント資産	6,278,211	6,832,415	13,110,626	4,738,828	17,849,455
その他の項目					
減価償却費	124,174	404,119	528,293	33,971	562,265
レンタル商品の償却	419,041	41,206	460,247	—	460,247
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	57,138	126,732	183,871	12,497	196,368

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント損失(△)の調整額は、全社費用であり本社管理費であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、本社管理部門の資産であります。
 - (3) その他の項目(減価償却費)の調整額は、本社管理部門の減価償却費であります。
 - (4) その他の項目(有形固定資産及び無形固定資産の増加額)の調整額は、本社管理部門の増加額であります。
2. セグメント損失(△)は連結損益計算書の営業損失と調整しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	販売売上	レンタル売上	ウエディング 売上	加工売上 (注)1	写真売上	その他 (注)2	合計
外部顧客への売上高	7,180,516	1,811,515	4,697,361	1,495,142	2,410,866	652,212	18,247,615

(注) 1. 「加工売上」には、販売売上及びレンタル売上等に係る仕立て加工に関する売上を計上しております。

2. 「その他」には、着物等着方教室の受講料等を計上しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	販売売上	レンタル売上	ウエディング 売上	加工売上 (注)1	写真売上	その他 (注)2	合計
外部顧客への売上高	6,153,227	1,437,339	2,455,553	1,212,774	2,390,885	503,866	14,153,646

(注) 1. 「加工売上」には、販売売上及びレンタル売上等に係る仕立て加工に関する売上を計上しております。

2. 「その他」には、着物等着方教室の受講料等を計上しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	和装事業	ウエディング事業	連結財務諸表計上額
減損損失	15,544	—	15,544

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	和装事業	ウエディング事業	連結財務諸表計上額
減損損失	59,986	377,975	437,962

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	和装事業	ウエディング事業	連結財務諸表計上額
当期償却額	24,778	—	24,778
当期末残高	30,973	—	30,973

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	和装事業	ウエディング事業	連結財務諸表計上額
当期償却額	24,778	—	24,778
当期末残高	6,194	—	6,194

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,079.80円	620.75円
1株当たり当期純利益金額又は1株 当たり当期純損失金額(△)	21.82円	△446.07円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 「期末の普通株式の数」及び「普通株式の期中平均株式数」は、一蔵従業員持株会専用信託が所有していた当社株式を控除しております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該株式の連結会計年度末株式数

前連結会計年度 34,700株 当連結会計年度 一株

1株当たり当期純利益又は損失金額の算定上、控除した当該株式の期中平均株式数

前連結会計年度 51,476株 当連結会計年度 10,796株

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,913,608	3,422,608
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,913,608	3,422,608
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	5,476,598	5,513,688

4. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属 する当期純損失(△)(千円)	119,084	△2,454,338
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	119,084	△2,454,338
普通株式の期中平均株式数(株)	5,457,316	5,502,158

(重要な後発事象)

該当事項はありません。